

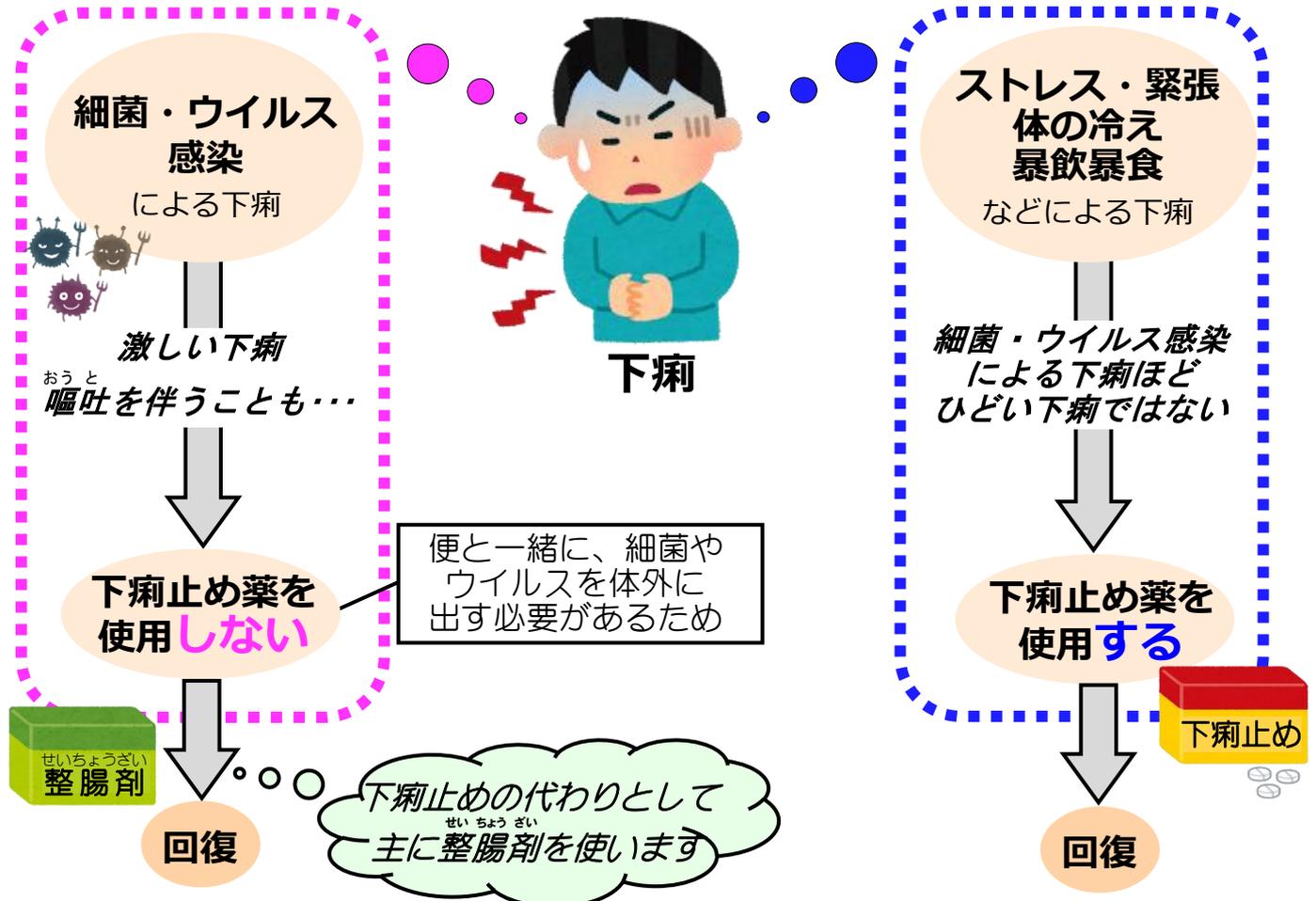
げり 下痢の対処

止めてはいけない下痢

(体にとって必要な下痢)

止めてよい下痢

(体にとって不必要な下痢)



止めてはいけない下痢のときは下痢止めを使用しません。下痢を止めてしまうと、細菌やウイルスなどが体内に長時間とどまり、症状が長引いたり悪化したりすることがあるからです。そのため、自己判断で下痢止めを使用しないようにしましょう。

止めてよい下痢のときは下痢止めを使用します。下痢が長引くと次第に体力が消耗したり、脱水などの危険な状態を招くことがあるからです。

★自分の下痢は止めてよい下痢なのか、分からない人は医師・薬剤師に相談しましょう。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 一出張相談会 保健室に学校薬剤師が来ます 》
 ドラッグレターの内容、医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！
 9月13日(月) 12時15分～12時55分

作成・発行元 北陸大学薬学部
 准教授 大柳賀津夫(学校薬剤師)
 准教授 岡本晃典(薬剤師)
 5年生 南平沙和香

